



基本理念
私達は心の
こもった医療を
行い、地域に信頼
される病院とな
ることを目指し
ます。
独立行政法人
国立病院機構高知病院

編集●独立行政法人国立病院機構高知病院広報誌編集委員会／代表●先山正二／住所●高知市朝倉西町1丁目2番25号／電話 088-844-3111／FAX 088-843-6385

今こそ “幸せ”とは何かを考える



NHO 高知病院 院長
先山 正二

4月から多くの新しい職員を迎えて令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルスとの取り組みは3年目に入り、まだまだ油断は禁物ですが、これまでと比べて“ウィズコロナ”が社会においてより希求され、またそのようになりつつあると実感されます。とはいえ、ゴールデンウィーク明け以降のコロナ感染の動向が気になるところです。

また、ロシアのウクライナ侵攻による連日の報道に接するにつけ、悲しみ、憤り、不安、尊厳と勇気など都度様々な思いと感情が込み上げてくる日が続いています。世界はグローバル化と連携からナショナリズムと対立の社会に向かい、世界平和という理想の追求から、核兵器を頂点とする武力を背景とした弱肉強食の現実的社会的度を越えた肯定に向かっているようにも思えます。

今ウクライナで起きている命の扱いは、命をロウソクの灯火に喩えるなら、その火が風で消えないように両手で必死に守っている人がいる一方で、それと知りながら、放水車で水を浴びせかけているような状況だと思います。医療従事者の命を守るという使命感は万国共通だと思いますが、現場には想像を絶する悲惨で、残酷な現実があるに違いありません。ウクライナの人々に1日も早く平和が訪れることを願っています。

IoT(Internet of Things)、AI などによる第4

次産業革命と言われる技術革新や、科学や医学・医療の進歩など明るい未来を予感させる一方で、パンデミック、地球環境破壊、国際情勢の不安定化と緊迫など暗雲が立ち込めています。このような時代の大きな転換期である今であるからこそ、そうして今を生きているのは私たちである故に、改めて“幸せ”とは何かを考え、一人でも多くの人に幸福がもたらされる社会の実現を理想として、より一層取り組んで行く必要がある時期ではないかと思います。

このような観点からも、当院においては職員にとって働きがいのある、働きやすい職場作りに一層取り組んで行くことが職員の幸せにつながり、ひいては患者さんの幸せにつながると 생각합니다。もちろん、根源的、本質的には、個人の“幸せ”はプライベートな領域ではありますが、契約に基づく共同体である職場の諸要因がそれに及ぼす影響は一般的には少なくないと考えられるからです。現実があり理想がある、理想があり現実があるわけですが、自分達の取りうる裁量と選択肢の中で“幸せ”につながる職場作りをより一層意識して職員、関係者と協力して取り組んで行きたいと思っています。

今年度もよろしくお願い致します。



新幹部職員紹介

企画課長 久保 卓

4月1日付けで企画課長として赴任しました久保 卓（くぼ たかし）と申します。

これまで主に中国地方で勤務していましたが、今回、初めて高知県で働きます。3月末に車で走った高知への道中で、沿道に多くの桜がきれいに咲いていることに感心しました。

自宅は広島にあり、高知では単身赴任生活です。新鮮なカツオのタタキと地元のおいしいお酒を家飲みで探索する日々を送っています。早くコロナ感染が終息し、みんなでワイワイ街に繰り出せる日がやって来ることを願っています。

当職は建物や設備の維持管理や修繕計画の立案に多く携わる立場です。当院も建築から約20年経過し、様々な箇所の改修・更新を切望されているのは良くと分かりました。4月下旬現在、未だコロナ感染対策は終わりが見えず、病院運営は様々な制約と対策業務が生じています。厳しい経営環境にあり、節約しながらも環境整備に注力していく所存ですので、ご指導をよろしくお願い致します。



新医師紹介

泌尿器科医長 大河内 寿夫

本年4月より高知大学から赴任しました。大河内 寿夫（おおこうち ひさお）と申します。

出身は愛媛県ですが、大学は高知大学で同大学泌尿器科に入学し高知での生活の方が長くなりました。当院は以前にも勤務しておりまして、呉医療センター、高知大学をへて4年ぶり三度目の赴任になります。すっかり慣れ親しんだ高知と当院で皆様のお役に立てるよう精一杯頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



産科医師 青木 秀憲

本年度より産科婦人科の常勤医師となりました。昨年度も産科レジデントとして当院に勤務しておりました。産科婦人科医として3年目になります。昨年は産科外来1枠でしたが、本年度より産科・婦人科1枠ずつ外来を担当しております。



呼吸器内科医師 國重 道大

令和4年4月1日より呼吸器内科常勤となりました、國重道大と申します。香川県出身で愛知医科大学を卒業後、徳島大学で初期研修を修了し呼吸器膠原病内科に入局いたしました。昨年度から国立高知病院呼吸器レジデントとして勤務しております。

高知県での生活によりやく慣れ、私生活でも昨年結婚し公私ともに充実した生活を過ごしております。今後も地域の皆様に寄り添った治療が提供できるよう一層精進して参りますので、何卒宜しくお願い致します。



小児科 齊藤 晃士

本年4月から小児科に赴任しました齊藤 晃士と申します。平成15年に徳島大学を卒業し、卒後4年目から高知県で働いております。卒後5年目の1年間当院で研修したのち、大学院での研究等を経て4年振りに戻って参りました。臨床からは少し離れていた時期もありましたが、子育てという小児科医として大きな経験をする機会がありました。病院自体は以前とあまり変わっていない印象ですが、重症心身障害児病棟の入所者さんが立派に成長しており驚いています。

地域の皆様のお役に立てるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



呼吸器外科 南城 和正

4月より呼吸器外科に赴任しました南城 和正と申します。徳島県出身で徳島大学を卒業後、高知医療センター、徳島大学病院での初期研修を行った後に、徳島大学胸

部内分泌腫瘍外科に入局しました。入局後は徳島大学病院、高知赤十字病院で勤務し、胸部外科、腹部外科問わず広く研修して参りました。当院では呼吸器外科を担当いたします。

高知での勤務も長くなってきましたが、引き続き高知県の医療に少しでも貢献できるよう日々精進して参ります。



麻酔科医師 前田 悠樹

本年4月1日付けで麻酔科に赴任しました前田 悠樹（まえだ ゆうき）と申します。

和歌山県出身で平成27年に徳島大学を卒業し、初期研修の後、徳島大学麻酔科に入局しました。その後は徳島大学病院、高松赤十字病院、高松市立みんなの病院で勤務しておりました。現在は卒後6年目になります。

高知県には大学時代に旅行やお遍路で何度か足を運んだことがあるのですが、温暖な気候で、食べ物も美味しいという印象があり、新しい高知県での生活に不安もありますが、それ以上に楽しみに思っております。

ご迷惑をお掛けする事も多々あると思いますが、精一杯頑張る所存ですので宜しくお願い致します。



消化器内科医師 矢野 庄悟

はじめまして、本年度から国立高知病院で勤務させていただくことになりました消化器内科の矢野庄悟と申します。出身は徳島県で、昨年までは徳島県内の病院で勤務していました。

高知県には旅行で何度か遊びに来ましたが、ひろめ市場で食べた美味しい魚とお酒が印象深く残っています。やっところらでの生活にもなれてきたところですが、まだまだ仕事面などで不慣れな点が多くご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。少しでも高知の医療に貢献ができるよう精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。



耳鼻咽喉科 矢野 流美

4月より、国立高知病院でお世話になっております矢野 流美と申します。

静岡県出身で、大学の時に初めて四国に来ました。徳島大学を卒業後、一度地元の静岡に帰りましたが、2020年4月に徳島に戻ってきました。高知は初めての土地でまだ戸惑うことも多いですが、お買い物をしていると気軽に話しかけられることが多く、地域の方々の温かさを感じます。これから、地域の皆様に、ここに来てよかったと思えるような医療ができるよう、日々精進して参りますので、よろしくお願い致します。



呼吸器内科レジデント 市原 聖也

本年度4月より呼吸器内科レジデントとして赴任致しました市原 聖也（いちはら せいや）と申します。徳島大学病院、愛媛県立中央病院、高知赤十字病院で初期研修を修了したのち、徳島大学呼吸器膠原病内科学分野に入局しました。前年度は徳島大学病院にて勤務していました。

私は高知県土佐市出身ですが、大学時代より高知を離れて生活していたこともあり、久しぶりの土佐弁に懐かしみを感じる今日この頃です。地元高知で呼吸器内科医として、患者様に信頼されるような医療を提供できるように尽力致します。日々研鑽を積んで参りますので何卒宜しくお願い致します。



皮膚科専攻医 大黒 督子

本年4月から皮膚科に赴任しました大黒 督子（おおぐろ とくこ）と申します。

高知市の東部出身ですが、中高は高知学芸でした。愛媛大学へ進学後はこの朝倉近辺に来ることはめっきりありませんでしたので、今回こちらに赴任して久しぶりにみる風景に懐かしい思いがしています。医師になって今年で7年目、皮膚科医になって5年目となります。研修制度の都合上、9月末までの半年間という非常に短い期限付きでの赴任ではありますが、地域医療を担う一端としてお役に立てるよう、誠心誠意務めさせていただきますので何卒宜しくお願い申し上げます。



新任職員紹介

診療放射線技師長 難波 宗平

4月より放射線科、診療放射線技師長として赴任しております難波 宗平（なんば そうへい）と申します。今まで福山医療センターの非常勤から始まり、呉医療センター、善通寺病院（こどもとおとなの医療センター）、米子医療センター、岡山医療センターで働かせていただき、高知病院で6施設目、四国での勤務は2度目となります。

出身地岡山より単身赴任で来高、お酒と食事がおいしいと言われる楽しみにしておりましたが、このコロナの状況下まだ一度も外食ができておらずさみしい限りです。

高知病院に赴任してまだ日も浅く、毎日あたふたしている私に放射線科スタッフの皆様方はもちろん病院職員の皆様に助けられながらなんとか業務をこなしている所です。ご迷惑おかけすることもあると思いますが、1日も早く高知病院の一員になれるよう努力していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願い致します。



RI 検査主任 椿 啓太

この度4月1日付けで岡山医療センターから高知病院に配属となりました放射線科の椿 啓太と申します。岡山には12年ほど住んでいましたが出身は広島です。

私の趣味はスイーツ巡りです。子供の頃から甘いものが大好きで岡山に住んでいた頃は休みの日にお店を巡っていました。また食べることが好きなので、甘いものに限らず高知の美味しいお店を探していきたいです。

まだ配属されて日が浅く不慣れのためご迷惑をおかけすると思いますが1日でも早く業務を覚え、病院に貢献したいと思ひますので何卒よろしくお願い致します。



副臨床検査技師長 小島 利香

4月1日付けで、四国こどもとおとなの医療センターから転勤してまいりました、臨床検査科の小島 利香（おじまりか）と申します。出身は高知県です。

高知病院での勤務は3年ぶりとなります。以前お世話になったスタッフの方々の中には「おかえり」と声を掛け

てくださる方もいらして心強く感じています。今は、以前の記憶を思い出し、色々な業務を習得し直しながら取り組んでいます。1日でも早く慣れ、微力ながら貢献できるように努力していきたいと思ひています。ご迷惑をおかけすることも多々あると思ひますが、どうぞよろしくお願い致します。



臨床検査技師 土居 由生子

4月1日付けで四国がんセンターより転勤してまいりました臨床検査技師の土居 由生子（どい ゆきこ）と申します。地元の高知県に3年ぶりに戻ってくることができ嬉しく思ひます。現在は、これまでに経験の少ない分野に携わることとなり、先輩方に教わりながら業務を覚えている所です。また、知識不足や手技が不慣れであることを痛感しており、少しでも貢献できるよう日々努力していきたいと思ひます。ご迷惑をおかけすることも多々あると思ひますが、どうぞよろしくお願い致します。



薬剤師 伊藤 里奈

この度、4月1日付けで赴任してまいりました伊藤 里奈（いとうりな）と申します。

出身は、高知県の四万十川流域で、自然に囲まれながら、のびのびと育ってまいりました。

前施設は、南岡山医療センターで、7年間の勤務を経て、高知に戻ってまいりました。

前施設と勤務内容も異なることも多いですが、薬剤部長をはじめとした薬剤部のスタッフにあたたく迎え入れていただき、大変ありがたく感じています。

薬剤師として、患者さんや医療スタッフの皆さんのお役にたてるよう、日々邁進してまいります。至らぬ点も多いかと思ひますが、どうぞよろしくお願い致します。



看護師長 倉本 敦史

4月1日付けで四国こどもとおとなの医療センターより転勤で参りました倉本 敦史（くらもと あつし）と申します。もともと大阪出身で今回赴任してきた高知病院で4施設目になります。知っている方が少ない中で皆様が声をかけてくださり、日々高知病院の人の温かさや優しさを感じています。病院の理念にもあるように心のこもった医療を提供するために、人に優しく接するということが浸透していると実感しました。私も高知病院の一員として皆さんに頂いている温かさや優しさを患者さんや家族さんへ安全で優しい看護実践として、提供することができるよう努めていきたいと思っています。皆様どうか宜しくお願いします。



看護師 池 可奈絵

4月より四国こどもとおとなの医療センターより異動してまいりました、池 可奈絵（いけ かなえ）と申します。出身は高知県で当院附属の看護学校を卒業し、4年間四国こどもとおとなの医療センターの重症心身障害児者病棟で働いておりました。高知病院でも重症心身障害児者病棟に配属となり、前任の病院での経験を活かせることもありますが、環境が変わり異なる点も多く、気持ち新たに頑張りたいです。まだまだ慣れないことも多く、至らぬ点も多いと思いますが、よろしくお願いします。



看護師長 深木 智与

この度、4月1日より四国こどもとおとなの医療センターから転勤して参りました、1階南病棟の深木 智与と申します。高知県出身で2年ぶりの高知病院での勤務となります。四国こどもとおとなの医療センターでは重度心身障害児（者）病棟で勤務しておりました。

前回とは役割も変わり、未熟で至らないところが多々あるかと思いますが、精一杯努力していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



看護師 山本 渚

私は高知県出身で、高知病院附属看護学校の学生でした。実習でたくさん勉強をさせていただいた病院で、この春より働くことができることをとても感慨深く思います。

以前の病院では、外科・内科ともに扱う病院で勤務をしており、広く全般的な診療科の患者様への看護を行っていました。今回、5階南病棟に配属されることになり、以前の病院で培った知識を活かしつつ、看護師3年目として新しい知識を得ながらより良い看護が実践できるように頑張っていきたいと思っています。宜しくお願い致します。



看護師長 天野 智佐

4月1日付けで四国がんセンターから勤務して参りました天野 智佐（あまの ちさ）と申します。高知病院での勤務は5年ぶりとなります。久しぶりの土佐弁に地元である高知に帰ってきたことを実感し、嬉しく思っています。

看護部の理念にもある生命の尊厳と人権を守り、看護者としての責任を持った看護を実践するために日々努力して参りたいと思っています。

また、地域から信頼される病院となるためだけでなく、やりがいのある職場作りにも取り組んで参りたいと考えております。

よろしくお願いします。



看護師 船村 愛澄

この度、兵庫中央病院から異動してまいりました船村 愛澄（ふなむら あずみ）と申します。私は高知県出身で、平成29年度高知病院附属看護学校を卒業し、兵庫中央病院に就職し4年間、重症心身障害児（者）病棟で看護をしてきました。重症心身障害児（者）の方は意思疎通が困難であるため、些細な変化に早く気づく為には、常日頃からの観察力が重要であることを学びました。この学びを高知病院で活かし頑張っていきます。また、急性期から慢性期と幅広い看護ができる看護師になれるよう自己研鑽していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



教員 高崎 麗華

4月1日付で四国こどもとおとなの医療センター附属善通寺看護学校から高知病院附属看護学校に転院してまいりました高崎麗華と申します。11年ぶりに高知に戻ってまいりました。久しぶりに土佐弁を聞きながら、高知の明るさ、パワフルさを実感しています。

看護基礎教育の現場では、今年度4月からカリキュラムが改正されました。時代の変化の中で多様化・複雑化するケアニーズに対応できる看護師を育成するための教育に取り組んでいく必要があります。本校の学生の個性を理解した上で強みを活かした看護教育に携わっていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



教員 信里 ユリエ

12年前、南国土佐を後にして善通寺看護学校、そして高松医療センターでは看護師長を経験させていただき、再び高知病院附属看護学校へ赴任致しました。時の流れは早いもので、久しぶりに再会する方々に懐かしい思いと、教え子達の素敵な成長に力をもらっている毎日です。高松の神経筋難病病棟では、患者さんが「生きていてよかった」と感じて頂けるような看護に取り組んでいました。そこで学んだことも教育の中に活かしていきたいと思っています。

3月31日、高松での勤務を終える時、患者さんから「いよいよおわかれのひ、まんかいのさくらがみおくってくれます。おからだにきをつけて。」と、透明文字盤でメッセージを届けてくれました。この一文字一文字に込められた思いを大切に、高知での日々を頑張ります。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



庶務班長 西竹 敬樹

4月1日付けで庶務班長として赴任いたしました西竹敬樹（にしただけ ひろき）と申します。

出身は香川県です。高知病院には8年前に3年間勤務しており、今回2度目の勤務となります。

今回、初めての管理課業務ということで不慣れな事ばかりで、多々ご迷惑をおかけしていることと思います。まだまだ至らない点が多いと思いますが、みなさまのお力添えを頂きながら、1日でも早く業務に慣れ、高知病院の力に慣れるように精進して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



契約係長 前田 栄治

山口県の柳井医医療センターより赴任しました契約係長前田です。出身は兵庫県で家族は愛媛県に住んでいます。山口県と広島県の勤務が長く、高知での生活を楽しみにやってきました。趣味は景観のよい自然の中を散歩することです。近郊でいいコースや皆様のおすすめがあれば教えていただけると幸いです。

高知病院の一員として自分の役割をまっとうし、病院運営に貢献できるよう業務に取り組んでいきます。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



新採用職員紹介

看護師 梶谷 奏

4月から4階北病棟で看護師として勤務させていただいております、梶谷 奏(かじや かな)と申します。

私は数年前まで、他県で異なる業種の仕事をしていましたが自身の入院と手術の経験を機に看護師の道を志し高知へ戻ってまいりました。入院した時は、精神的にも落ち込み満身創痍の状況でしたが看護師さんのかけてくれる言葉や存在が私を前向きにしてくれました。それから一心発起しこの春、当院の附属看護学校を卒業いたしました。

病棟での勤務が始まり不安や緊張の毎日ですが、先輩方の温かいご指導のおかげで充実した毎日を過ごすことができている。知識も技術も未熟ではありますが、今自分が出来ることは何かを日々考え実践し、患者さんに信頼していただける看護師になれるよう精進してまいります。今後ともよろしくお願い致します。



助産師 亀井 菜月

4月より4階南病棟で助産師として勤務させていただいております。亀井 菜月(かめい なつき)と申します。出身は大阪府で、奈良県の白鳳短期大学を卒業し、この春より高知県に移住しました。

私は、親戚の妊婦さんや赤ちゃんとお接することが多く、その影響で出産に興味を持つようになりました。生命の誕生という素晴らしい瞬間に立ち合わせていただき、頑張っているお母さんや赤ちゃんを援助できる仕事にとっても魅力を感じ、助産師を目指すようになりました。

新社会人に加え、新しい土地での生活ということで、不安なことも沢山ありましたが、先輩方の温かなご指導やサポートのおかげで、充実した日々を送ることができています。

まだまだ助産師としても高知県民としても初心者ですが、これから地域の方々に寄り添い、信頼される助産師になれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



診療放射線技師 土居 未果

4月1日から診療放射線技師として放射線科に配属されました土居 未果と申します。

出身は高知県の町です。3月まで広島県の大学に4年間通っていたため、久しぶりに生まれ育った高知県に帰ってくることができ、大変嬉しく思っています。

診療放射線技師としてまだまだ知識や技術も未熟で、日々先輩方からの温かいご指導を頂きながら、レントゲン撮影を学んでいます。少しでも早く皆様の力になれるようにこれから日々精進していきたいと思っています。不慣れで至らないことが多くご迷惑をおかけしてしまうことがあるとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



一般職員 武藤 楓子

4月より国立高知病院で勤務させていただいております、武藤楓子と申します。

出身は千葉県で、神奈川県で4年間過ごし、この春から国立高知病院の事務部管理課庶務係に配属となりました。高知に来たのは初めてで、慣れない環境での社会人生活のスタートに不安や緊張もたくさんありますが、職場の方々の温かいお人柄に助けられ、学びの多い充実した日々を過ごしております。

国立病院機構の事務職員として、職員の方々が働きやすい環境を整えるという面から機構に貢献してまいりたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

職員の異動

1月2日付～4月1日付の人事異動（常勤）

勤務延長

▶ R4.3.31

放射線科医師 塩田 博文

採用

▶ R4.4.1

消化器内科医師 矢野 庄悟
 麻酔科医師 前田 悠樹
 泌尿器科医師 大河内 寿夫
 呼吸器外科 南城 和正
 耳鼻咽喉科 矢野 流美
 小児科 齊藤 晃士
 呼吸器内科医師 國重 道大
 産科医師 青木 秀憲
 呼吸器内科レジデント 市原 聖也
 皮膚科専攻医 大黒 督子
 臨床研修医 永井 千楓
 臨床研修医 江口 直輝
 臨床研修医 伊藤 一輝
 臨床研修医 吉田 晃弥
 臨床研修医 濱田 裕晟
 助産師 亀井 菜月
 助産師 佐藤 栄香
 看護師 中田 赴人
 看護師 濱崎 美空
 看護師 上田 和花名
 看護師 梶谷 奏
 看護師 福見 沙羅
 看護師 土居内 瑠菜
 一般職員 武藤 楓子
 診療放射線技師 土居 未果

再雇用

▶ R4.4.1

調理師 中西 寛
電気士 川田 泰史

▶ R4.3.31

看護師（延長） 森山 万智
 洗たく長等職員（延長） 中村 勝明
 看護師（延長） 西村 美鈴
 臨床検査技師（延長） 宮内 幹雄

定年退職

▶ 4.3.31

小児科医師 井上 和男
 調理師長 中西 寛
 電気士長 川田 泰史

退職

▶ R4.3.31

泌尿器科医長 島本 力
 呼吸器内科 近藤 圭大
 麻酔科医師 養手 孝宗
 耳鼻咽喉科医師 武田 貴志
 消化器内科医師 高橋 拓
 臨床研修医 渡部 伸一朗
 臨床研修医 小林 由佳
 臨床研修医 山本 大介
 臨床研修医 小松 大祐
 臨床研修医 山田 眞子
 呼吸器内科レジデント 國重 道大
 産科レジデント 青木 秀憲
 皮膚科専攻医 中島 里穂
 副臨床検査技師長 清水 さおり
 看護師 新玉 百里恵
 看護師 永田 奈々
 看護師 福島 裕衣
 助産師 坂本 有加
 看護師 堀田 明日香
 看護師 横田 恭子
 看護師 弘田 京香
 看護師 三宮 彩文
 助産師 山本 王香

期間満了

▶ 4.3.31

看護師 加藤 千恵
 看護師（非常勤へ） 田中 恭一

転入

▶ R4.4.1

看護師長 倉本 敦史
 看護師長 深木 智与
 看護師長 天野 智佐
 薬剤師 伊藤 里奈
 診療放射線技師長 難波 宗平
 RI検査主任 椿 啓太
 副臨床検査技師長 小島 利香
 臨床検査技師 土居 由生子
 看護師 池可奈絵
 看護師 山本 渚
 看護師 船村 愛澄

企画課長 久保 卓
 庶務班長 西竹 敬樹
 契約係長 前田 栄治
 教員 高崎 麗華
 教員 信里 ユリエ

転出

▶ R4.3.31

庶務班長 丸尾 芳光
 看護師長 藤本 麻由
 看護師長 隅田 美紀

▶ R4.4.1

呼吸器外科医師 森下 敦司
 企画課長 玉井 健一
 教員 松下 裕子
 契約係長 三河 俊介
 一般職員 松尾 稜
 薬剤師 黒川 航多
 業務主任 高岡 昌司
 診療放射線技師長 秋田 剛史
 RI検査主任 石井 雅量
 診療放射線技師 廣重 徹
 臨床検査技師 安藤 早姫
 看護師長 松本 光世
 副看護師長 佐藤 愛美
 副看護師長 種田 有香
 副看護師長 浜田 裕理
 副看護師長 山下 由
 教員 月原 亜紀

昇任

▶ R4.4.1

副看護師長 森田 加那
 副看護師長 福重 眞紀
 副看護師長 道下 佳典
 調理師長 嶋崎 建輔
 副調理師長 蓼原 正嗣

院内発令

▶ R4.4.1

皮膚科医長 高橋 綾
 眼科医長 戸田 祐子
 泌尿器科医長 大河内 寿夫



卒業おめでとう！ ～そうだ！卒業旅行に行こう～



療育指導室
西田 益三

新型コロナウイルス感染症が流行し始めて早3年目。特別支援学校の児童生徒のみなさんは感染対策のため、1年延期の対応をしましたが、修学旅行に行くことができないまま卒業となりました。日帰り旅行や県外お泊り旅行を楽しみにしていた児童生徒はとても淋しい思いをしたと思います。「病院外への外出は難しいが、せめて病棟外に出て、気分だけでも旅行を楽しんでほしい。」という思いから、療育指導室内で相談し、計画をしました。

テーマは世界旅行！スパイス王国インドから始まり、美容大国韓国、癒しの国台湾、音楽の国オーストラリア、サファリ王国アフリカ、フランスパン発祥の地フランス、合計6か国を旅しました。出発時にはそれぞれ

れのパスポートを持ち、出国審査を受けていざ出発！滑走路を通して、世界旅行へ飛び立ちました。個別単位での行事となり、参加した利用者それぞれのペースに合わせてゆっくりと楽しむことができました。笑顔だけでなく、驚いた顔、少ししかめた顔など、いろいろな表情をされていました。視覚、聴覚、嗅覚、触覚をフルに堪能できた旅が、利用者の楽しかった思い出になってくれていると嬉しく思います。

当日体調不良により、あと2名の方がまだ参加することができていませんが、体調が万全になれば少し遅れて卒業旅行を楽しんで頂きたいと考えています。

令和4年3月17日 江の口特別支援学校を卒業された、5名のみなさん。卒業おめでとうございます。



診療科紹介（泌尿器科）



泌尿器科医長
大河内 寿夫

泌尿器科では腎臓、尿管、膀胱、尿道などの尿路や前立腺、精巣、精巣上体、陰茎など男性生殖器ほか副腎などの疾患を対象としています。具体的には尿路性器の悪性腫瘍・炎症・尿路結石症・排尿障害（前立腺肥大症・神経因性膀胱・過活動膀胱・尿失禁）等です。

尿路性器悪性腫瘍では、前立腺癌に対しては、血清 PSA 値の測定や MRI 検査によるスクリーニング、前立腺生検による確定診断、画像検査による病期診断により前立腺癌を正確に診断し個々の患者さんに応じて最適な治療方針を提案・実施しております。腎癌、尿管癌、膀胱癌などに対しても、手術療法、化学療法（抗腫瘍剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤など）、放射線療法も実施しており、手術はより低侵襲な手術をめざし腹腔鏡手術を含む内視鏡手術を積極的に行っています。

手術適応のある尿路結石症に対しては、基本的

にはレーザー碎石装置を用いた経尿道的な碎石術（TUL）を積極的に行っており、大きな腎結石や多発腎結石にも経皮的尿路結石除去術（PNL）や前述の TUL を組み合わせた経皮経尿道同時内視鏡手術（ECIRS）など完全摘出にむけて対応できるようになっています。

上記以外にも良性悪性疾患における手術や薬物療法なども行うほか、排尿に関する様々な症状（頻尿、夜間頻尿、尿失禁など）にも客観的な評価を加えて最良の治療を選択するようにしています。

常勤医師は2名と少ないですが、学会から認定専門医、指導医の資格を持った医師が診療、教育に携わっており、上記泌尿器科疾患に広く対応できるように努めています。これからも地域の皆さま方に最新・最良の医療を提供できるよう努力を続けていきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。



栄養管理室だより

日本臨床栄養代謝学会

NST専門療法士認定教育施設 認定について

主任栄養士
(栄養管理室長代理)
永野 由香里



当院は2022年4月より日本臨床栄養代謝学会 NST 専門療法士認定教育施設に認定されました。NST 専門療法士の資格取得を目指す医療スタッフ（薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、診療放射線技師）は認定教育施設での40時間の研修修了が必須であること、また栄養サポートチーム加算の施設基準として、薬剤師、看護師、管理栄養士においてはこの研修が必須となっていることから認定教育施設の果たす役割は大きいと考えられます。当院では6つのNSTチーム（一般病棟および重症心身障害児者病棟）があり、栄養管理の研修を修了した医師を中心に医療スタッフとともに活動をしています。

今後も医師の先生方をはじめ各部門の医療スタッフの方々とともに、認定教育施設としての役割を担うべく、専門知識の習得および知識の向上に努め、研修の準備を進めてまいりたいと思います。引き続きNST活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

感染管理室だより

ICT環境ラウンド

感染管理室
河村 ひとみ



「ICT」とは Infection Control Team の略で「感染対策チーム」のことです。院内感染予防対策委員会に属する実働部隊で、院内感染制御のための活動を行っています。活動の一つに院内ラウンドがあり、今年度は、病棟には週1回（報告書を作成するラウンドは3回/年）、病棟以外の部署には1回/2ヶ月又は1回/6ヶ月、計画をしています。

ラウンドでは、実際に現場を見させていただき、適宜、改善点などの提案をさせていただいています。部署全体を確認させていただきますが、注意して確認しているのは以下のようなことです。

●清潔不潔のゾーニング

- ⇒清潔物品と不潔物品が混在して収納されていないか。
※例えば、文房具や血圧計などと、衛生材料が同じ場所に片付けられている。
- ⇒詰所内の電子カルテカートに医療廃棄ゴミが入ったまま置かれていないか。
※詰所にカートを戻した際にはごみなどの不潔物は片付けて戻しましょう。

●滅菌物の管理方法

- ⇒戸棚またはフタ付き容器で管理できているか。

- ⇒段ボールなどの空き箱利用をして整理していないか。
※段ボールには害虫や微生物が付着している可能性があります。
- ⇒床から最低20 cm以上離れた場所に保管できているか。
- 物品の保管
 - ⇒床に直置きになっていないか。
- 水回り
 - ⇒シンク周囲に物品を置いていないか。
※水回りには、医療関連感染の原因となる微生物が生息しています。周囲に置いた物品に、水跳ねにより微生物が飛散、物品を汚染する可能性があります。
 - ※水回りに物品があるとそこに水滴が付着し、湿潤環境となりやすく、グラム陰性桿菌などの病原体が生息しやすい環境となります。
 - ⇒水あかやカビなどの汚染がないか

ラウンドの際に感染対策についての問題や疑問などあれば、気軽にご相談ください。解決、改善できるよう、一緒に検討していきたいと思っています。

医療安全管理室だより

医療安全管理係長
濱口 かおり

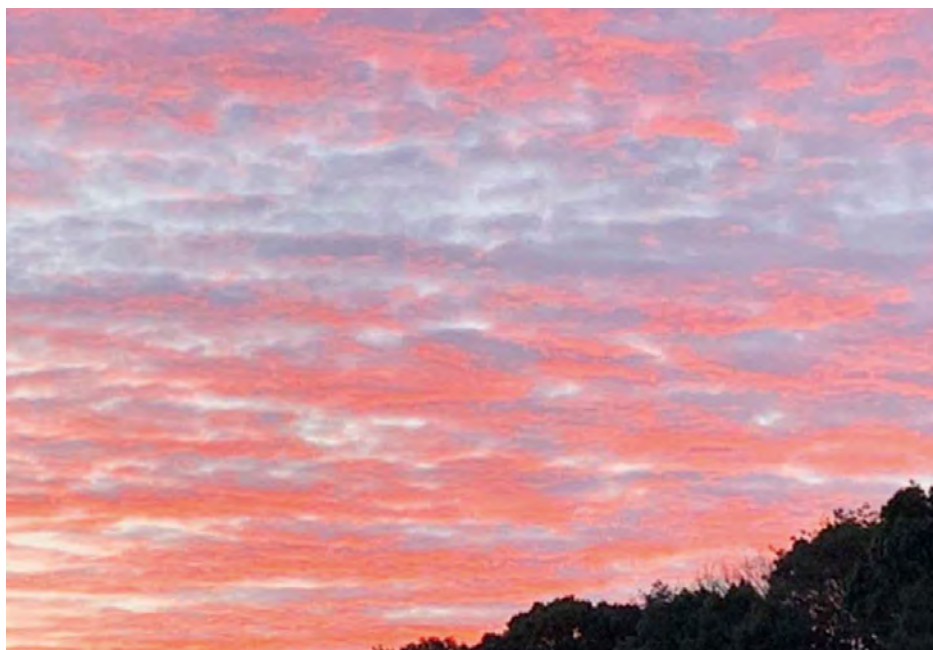
医療安全への取り組み紹介

令和4年4月1日より医療安全管理室に医療安全管理係長として配置となりました濱口 かおり（はまぐち かおり）と申します。今、特に思っていることは、心のこもった医療を行い地域の患者さんから信頼される病院になるために医療安全管理室として何ができるのかということです。医療安全に関する研修企画、現場の対応に加え、毎日報告のあるインシデントデーターの分析から対策を講じることの重要性を日々痛感しています。

このインシデントレポートの提出については、米国の産業災害の研究者であるハインリッヒが事故と災害の関係を示した法則に、1つの重大な医療事故、重大災害の際には、29の軽い事故、さらにその背後には300件のミスが存在する可能性があるとしていいます。今この瞬間、目に見えている事象は氷山の一角でしかありません。重大事故を防止するためにはインシデントおよびアクシデント報告を分析することが重要であるといわれています。1つのインシデントの分析、対策をすることで大きな事故を未然に防ぐことができますので、引き続き日頃からのインシデントレポート提出にご協力をお願いいたします。



まだまだコロナウイルスに翻弄され緊張の続く日々ですが、コロナに負けず頑張っていきます。明けない夜はありません。写真は当院の救急搬入口から撮った朝焼けです。早く穏やかな日々が送れるように祈るばかりです。



看護学校だより

第60期生が 入学しました



看護学校
露口 絵美

入学式

4月7日、第60期生の入学式が行われ、36名の新入生が入学しました。コロナ禍のため規模を縮小しての式典となりましたが、先山正二学校長からの式辞をはじめ、実習病院など各施設からの祝電、同窓会からの花束もいただき、多くの方々に祝福されて、本校の学生としての新たな一歩をスタートしました。

在校生は、オンラインで式典に参加し、新入生の新しい門出をお祝いしました。2年生は、式典会場の設営や記念撮影の準備に、てきぱきと行動してくれていました。3年生は、教室やロビーを装飾し、式では在校生代表歓迎のことばで新入生のスタートを祝福し、それぞれの役割をしっかりと果たしてくれました。これから、ますます先輩として1年生の目標となる存在でいてもらいたいと思います。



授業風景

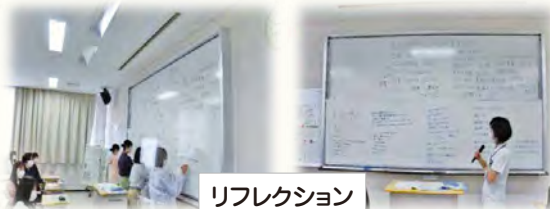
入学して3週間、1年生は同じ看護を志す仲間とともに日々勉学に励んでいます。



看護学概説

「看護を学ぶということは？看護の役割や機能とは？」
看護師になる者として、大切な看護の基本を学んでいます！

グループワークでは、さまざまな考えに触れ、看護に必要なメンバーシップやコミュニケーション力を磨いています！



リフレクション

常に疑問をもち、自ら考え、答えを見つけていきます！自分の考えを言語化し、相手に伝える力を身につけていきます！

私たち教職員は、1年生の明るい笑顔と気持ちの良い挨拶に毎日元気をもらっています。3年間の学校生活、自ら考え行動できる力を身につけ、誠実で思いやりある看護師になれるよう、精一杯サポートしていきたいと思っています。臨床での実習は1年次の7月からスタートします。第60期生へのご指導をよろしくお願い致します。

地域医療連携室だより



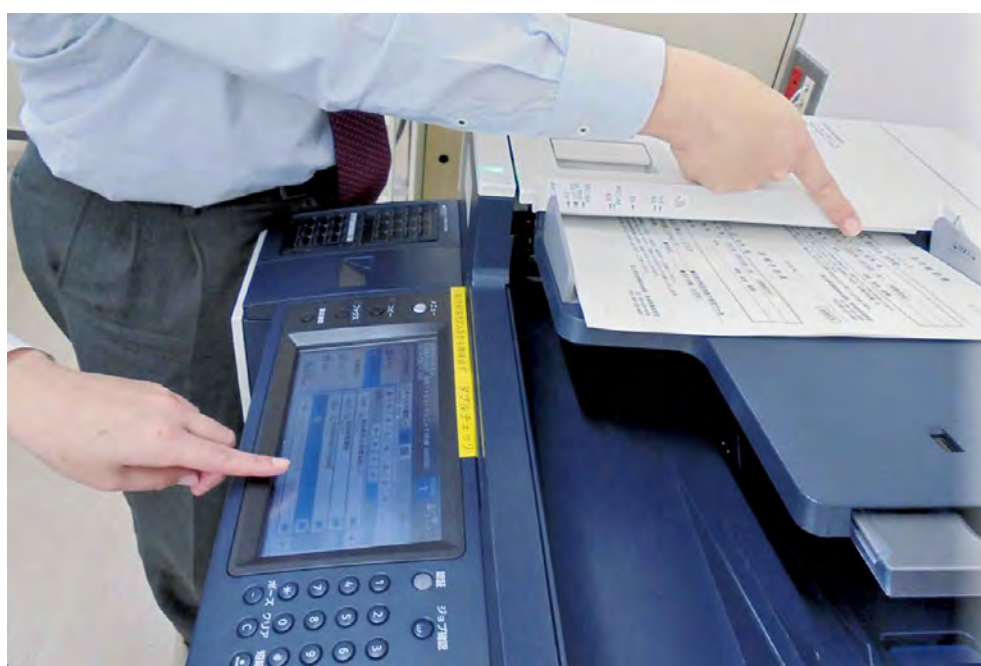
看護師長
森本 純子

鯉のぼりがそよぐ気持ちのよい季節になりました。病院も新任の方たちを迎え新しいスタートをきりました。

地域医療連携室の今年度の目標を「病院の窓口としての自覚をもって、院内・院外に向け地域医療連携に務める」とし、地域に信頼される病院になるための様々な取り組みを始めています。その中のひとつ「FAXの誤送信、郵送間違いを0にする」ための取り組みを紹介したいと思います。私たちの取り組んでいるものは患者様の大事な情報であり、その情報を関連施設とやりとりしなければなりません。確認したつもりだけでは不十分です。誰もが同じ方法で確実に実施できる方法として、写真を添付し具体的に記載した手順を作成し全員に周知しました。郵送は、他患者の情報が混入しないように、1患者1ファイルにして内容や宛先の確認をし、封書詰めは2人で同一患者の情報か確認をして糊付けをしています。FAX

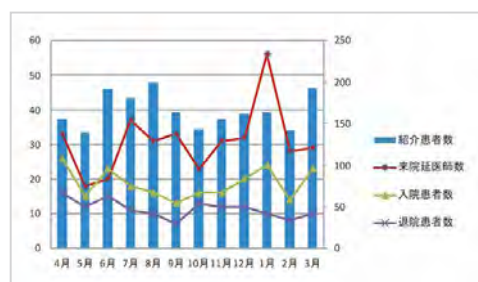
は、送信する情報が同一患者のものか、FAX先に間違いがないかの確認行動が全員に身につくまで医事課の協力いただき一緒に指さし声出し確認して送信しています。この手順は動画も作成しましたので、全員に視聴してもらう予定です。また、新しく入ったスタッフの教育にも活用していきたいと考えています。

私たちの確認行動を継続実施していくことが、地域医療連携室への信頼の一つとなるよう頑張っていきたいと思っています。

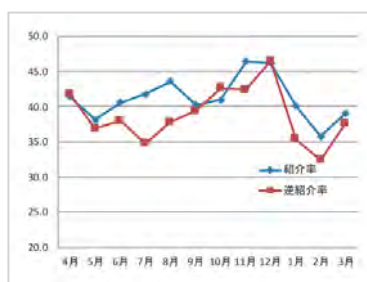


高知病院地域連携等概況

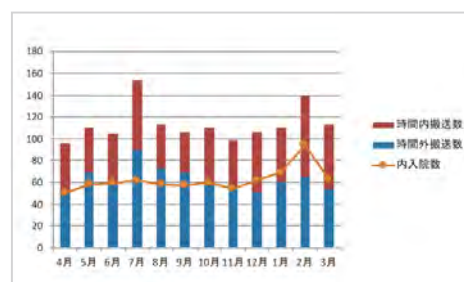
オープンシステム利用状況



紹介率・逆紹介率



救急搬送受診者数



外来診療担当医表

(令和4年4月11日現在)

■受付時間 8:00～11:00

■休診日 土曜・日曜・祝日・12月29日～1月3日



独立行政法人
国立病院機構 **高知病院**

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町1丁目2番25号
TEL (088) 844-3111 FAX (088) 843-6385
<http://www.kochihp.com>



診療科	区分・診察室番号			月	火	水	木	金
内科	午前	1 診	⑫		小松 直樹	井上 修志	篠原・竹内(隔 週)	
		特別外来	⑪	松森(糖尿病)	岩原(血液)	松森(糖尿病)	岩原(内科)	松森(糖尿病)
		午後	専門外来			化学物質過敏症(予約制)		
神経内科			⑬	不定期(院内案内板に掲示しています。お電話にてお問い合わせ下さい。)				
呼吸器内科 アレルギー科	午前	1 診	⑧	岡野 義夫	竹内 栄治	畠山 暢生	竹内 栄治	門田 直樹
		2 診	⑥・⑫		國重 道大	市原 聖也	町田 久典	畠山 暢生
	午後	専門外来					禁 煙 外 来 14:00～15:30(予約制)	
消化器内科	午前		⑨	林 広茂	池田 敬洋	井上 修志	矢野 庄悟	池田 敬洋
循環器内科	午前		⑦	山崎 隆志	西村 直己	伊藤 いづみ (第2・4水曜)	山崎 隆志	古川 敦子
	午後		⑦			伊藤 いづみ (第2・4水曜) 受付16:00まで	ペースメーカー (第2木曜)	
リウマチ科			⑩	松森 昭憲 (糖尿病も診察)				松森 昭憲 (糖尿病も診察)
小児科	午前	1 診	①	大石 尚文			小倉 英郎	大石 尚文
		2 診	②	佐藤 哲也	濱田 朋弥	佐藤 哲也		高橋 芳夫
		3 診	③	齊藤 晃士	澤井 孝典	小倉由紀子	齊藤 晃士	
	午後	専門外来 (予約制)		慢性疾患	神経・アレルギー	乳児健診	アレルギー	慢性疾患
				アレルギー			NICU フォローアップ	乳児健診
				循環器(第2月曜 医大循環器)				
予防接種		14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)	14:00～16:00(予約制)		
外科 消化器外科 小児外科	午前		⑤・⑥	東島 潤	福山 充俊 (クーポンがん検診)	山崎 誠司	江藤 祥平 (クーポンがん検診)	金本 真美 (肝臓・胆道・膵臓外来)
	午後	専門外来			福山 充俊 (乳腺外来)			
呼吸器外科	午前		⑧		先山 正二		先山 正二	先山 正二(予約制)
			⑦		日野 弘之 診察開始 9:30～			
	午後		⑦				日野 弘之	
乳腺科	午前		⑤	本田 純子 (クーポンがん検診)		本田 純子 (クーポンがん検診)		
	午後		⑧			本田 純子 受付15:30まで(クーポンがん検診)		本田 純子 受付15:30まで(クーポンがん検診)
整形外科	午前		①	福田 昇司(予約制)		善成 晴彦	福田 昇司	合田有一郎
			②	善成 晴彦				
	午後		②	骨粗鬆症 13:00～15:00(予約制)			田村 竜也 (予約制)	
脳神経外科	午前	1 診	⑧			非常勤 診察時間 9:00～11:00(予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい		
	午後		⑧					非常勤 受付16:00まで
皮膚科	午前		⑬	高橋 綾	大黒 督子	高橋 綾	大黒 督子	高橋 綾
泌尿器科	午前	1 診	⑨	大河内 寿夫 診察開始 9:00～	葺石 陽亮 診察開始 9:00～	大河内 寿夫 診察開始 9:00～		大河内 寿夫 診察開始 9:00～
		2 診	⑦					葺石 陽亮 診察開始 10:00～
	午後				葺石 陽亮	大河内 寿夫		
産科	午前		⑮	滝川 稚也	滝川 稚也	青木 秀憲 1ヶ月検診	木下 宏実	甲斐 由佳
婦人科	午前		⑳	木下 宏実 クーポンがん検診	甲斐 由佳 クーポンがん検診	木下 宏実 クーポンがん検診	滝川 稚也 クーポンがん検診	青木 秀憲 クーポンがん検診
		午後						思春期外来(予約制)
眼科	午前		㉓	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子	戸田 祐子
耳鼻咽喉科	午前		⑯	中野・矢野	中野・矢野	中野・矢野	中野・矢野	中野・矢野
放射線科				塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文	塩田 博文

※ 市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、平日 外科外来／乳腺科外来にて行っています。診察も希望される場合は事前に外来までお問い合わせください。

※ 当日の受付は午前11:00までとなっております。